

文教厚生関係

●主たる事業

- △国民健康保険被保険者証カード化事業
- △愛媛県後期高齢者医療広域連合負担金
- △心身障害者福祉事業
- △食育推進基本計画策定事業
- △学校サポートボランティア事業
- △学校施設耐震事業（松前中体育館）

●審査内容の主なもの

- 問 放課後児童クラブの利用料に関する規定を規則で定めるのはなぜか。平日及び夏休み等長期休暇中の開設時間延長の考えは。
- 答 児童クラブ運営費の一部を保護者から実費負担してもらうこと



松前中体育館

と、今後教育委員会所管の放課後子供教室事業の関連による利用料への影響も考えられることから規則で定めました。開設時間延長については、放課後子供プランを検討していく中で検討します。

問 老人クラブの国、県の補助金の減額内容は。

答 国、県の補助基準は3分の1ですが、1クラブ当たりの補助金額の見直しによる減額です。

問 19年度、重度心身障害者医療費、母子家庭医療費、乳幼児医療費のそれぞれの対象数は。

答 重度心身障害者は672名、母子家庭の対象者は503名、乳幼児の対象者は1,856名を見込んでいます。

問 臨時保育士が多いが正職員化の考えは。

答 臨時保育士の正職員化については、年々正職員化を図っていくとともに保育士数が今のままでよいかを、民営化や統廃合を含めて今後検討していきます。

問 放課後児童クラブの利用料徴収の方法は。徴収について問題はなにか。

答 利用料は、福祉課に

て4ヶ月に1回納付書を保護者に送付しており、数名の納付遅れはあるが滞納者はありません。

問 障害者タクシーの利用実績と、福祉バスをタクシー助成に切替える考えはないか。

答 障害者の利用実績は17年度は1,050名です。福祉バスについては、福祉バス検討委員会、大型商業施設との関係も含め、今後検討していきますが、19年度一年間は継続運行します。



福祉バス

問 国保被保険者証のカード化の内容は。

答 従来の被保険者証は世帯単位で発行していたが平成20年度から個人ごとにカード化し、従来の被保険者証と同様の内容が記載されま

問 老人医療の受給者数は。

答 老人医療受給者は、3,638人です。受給者の内訳は、1割負担者が3,452人、3割負担者が186人となっています。

問 介護サービス計画費の減少している理由は。

答 昨年は、要支援、要介護者を併せた介護サービス計画を計上していたが平成19年度から新予防給付を開始するにあたり、要支援認定者について、介護予防サービス費に組替えられているためです。

問 インフルエンザ予防接種事業とは。

答 19年度から高校生以下の被保険者を対象に新規に行うもので、本年度は500人を予定